



COOLONE SOFT CAPSULE S 鼻炎用内服薬

ペパーミントの香り
アレルギー性鼻炎などのくしゃみ・鼻水に!

クールワン®鼻炎ソフトカプセルS 第2類医薬品

- アレルギー性鼻炎の原因ともなるスギ花粉、ハウスダスト、カビ、ダニ等を身のまわりから完全に遮断することはなかなか難しいことです。
- 急性鼻炎やアレルギー性鼻炎によるくしゃみ、鼻みず、鼻づまりなどは日常生活の中で大変不快な症状です。
- この不快な症状は気分がすぐれないばかりか、日常生活のリズムに悪影響を与えかねません。
- クールワン鼻炎ソフトカプセルSは、これらの不快な症状を緩和するためにつくられた白色のソフトカプセル製剤です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

- 1.本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。
他の鼻炎用内服薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬)
- 2.服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。
(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)
- 3.長期連用しないでください。



相談すること

- 1.次の人は服用前に医師又は薬剤師にご相談ください。

- (1)医師の治療を受けている人
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3)高齢者
- (4)本人又は家族がアレルギー体質の人
- (5)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (6)次の症状のある人
高熱、排尿困難、むくみ
- (7)次の診断を受けた人
緑内障、心臓病、高血圧、腎臓病



- 2.次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください。

- (1)服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	頭痛
そ の 他	排尿困難、顔のほてり、異常なまぶしさ

- (2)5~6日間服用しても症状がよくなる場合

- 3.次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師にご相談ください。

口のかき、便秘

効 能

急性鼻炎、アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和：くしゃみ、鼻みず（鼻汁過多）、鼻づまり、なみだ目、のどの痛み、頭重（頭が重い）

用法・用量

下記の1回服用量を1日3回食後に服用してください。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
大人（15歳以上）	1 カプセル	3回
15歳未満	服用しないでください	

<用法・用量に関連する注意>

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)カプセルの取り出し方

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



** 成分・分量

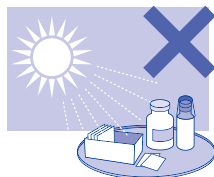
大人の1日量（3カプセル）中、次の有効成分を含んでいます。

成 分	含 量	働 き
塩酸ジフェニルピラリン	12mg	抗ヒスタミン作用により、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、なみだ目などのアレルギー症状をしずめます。
ベラドンナ総アルカロイド	0.4mg	鼻汁と涙液の分泌を抑制して、鼻水をおさえ、なみだ目を改善します。
グリチルリチン酸二カリウム	60mg	鼻粘膜の炎症をおさえます。
カフェイン水和物	75mg	鼻炎にともなう頭重をやわらげ、すっきりとさせます。

添加物として、トウモロコシ油、マクロゴール、ポリソルベート80、ソルビタンセスキオレイン酸エステル、サラミツロウ、グリセリン脂肪酸エステル、及びカプセル削皮にゼラチン、グリセリン、D-ソルビトール、パラベン、酸化チタン、香料を含んでいます。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- (4)使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。



★アレルギー性鼻炎の一般的注意

- 1.室内、ふとんの清掃
- 2.室内などの換気・乾燥・除湿
- 3.規則正しい生活、十分な休養・睡眠
- 4.適度な運動
- 5.バランスのよい食生活（片寄らないこと）
- 6.酒、タバコ、辛いものはさける。
- 7.スギ花粉の場合
(1)最も多く飛散、落下するといわれている時間帯（例えば夕方）には、外出をさける。
(2)外出時はマスク、メガネ、帽子を着用

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

杏林製薬株式会社 学術部
電話 03(3293)3412

受付時間：9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

* 発売元

杏林製薬株式会社
東京都千代田区神田駿河台2丁目5番地

* 製造販売元

東洋カプセル株式会社
静岡県富士宮市中里東町560